

ほっと館 指定管理者選定基準・評価項目

評価項目		評価の視点	配点	評価対象等
選定基準Ⅰ 施設の平等利用の確保、サービスの向上			20	
1	経営理念・経営方針	団体の経営理念・経営方針は、公の施設の管理運営を行うにふさわしいか。	5	事業計画書、団体の概要
		湯沢市の施策や温泉保養施設の設置目的等をよく理解し、それに寄与するものであるか。	5	
2	施設の平等利用の確保、利用の促進、ニーズの把握に向けた取組	子どもや高齢者、障がい者などすべての市民が気軽に利用できる環境を創り出そうとしているか。	2	事業計画書
		利用者だけでなく、利用しない（これまで利用したことのない）市民に対しても、施設の認知度を高め、必要な施設として理解してもらい、新規利用を促そうとしているか。	3	
		施設に対する利用者や地域のニーズ（意見・要望）を積極的に把握し、把握したニーズや苦情対応をその後のよりよい管理運営へ反映させようとしているか。	2	
		各種サービス向上、リピーターの確保に向けた効果的な提案があるか。	3	

選定基準2 施設の効用を最大限に發揮し、管理経費の縮減が図られる			55	
3	事業計画の具体性・実現性	主催事業（依頼事業）の内容・事業計画は、仕様書で要求する基準と比較し、優れた提案となっているか。	15	事業計画書、収支計画書
4	自主事業の提案内容	自主事業について、具体的に提案されており、かつ実現可能と見込めるか。	5	
5	情報発信・広報	施設の利用促進及び広報宣伝、効果的な情報発信について具体的に提案されているか。 事業の告知に留まらず施設の運営及び活動について、市民の関心と理解を深めるために効果的な情報発信の工夫がみられるか。	5 5	事業計画書
6	施設の管理運営	施設各諸室の稼働率向上に対する取組が具体的に提案されており、かつ実現可能と見込めるか。 ロビーや広間の活用など施設の効用を發揮するような取組が図られているか。 施設・設備等の保守点検や維持管理に係る業務は、仕様書で示す内容と比較し、優れた提案となっているか。 施設の維持管理、環境保全、保安警備、冬季の除雪や駐車場等の管理について、実施スケジュールを含め効果的で適切な提案があるか。	3 3 3 3	事業計画書、収支計画書、団体の概要、団体の財務関連資料
7	予算の適正な執行及び経費削減の取組	提示された指定管理料の範囲内において、施設の管理運営にかかる経費が適正に見込まれているか。 管理費削減の取組が具体的に提案されており、実現可能と見込めるか。	3 2	
8	公の施設の管理運営実績、団体の財務状況	指定管理者、管理委託などにより、公の施設（温泉保養施設に類似する施設が望ましい）を管理運営した実績があるか。 団体の経営状況が健全であり、管理運営の安定性を確保し、提案内容と整合しているか。	5 3	

	選定基準3 事業計画に沿った管理を安定して行う能力	25	
9	組織体制、人材育成、雇用・労働条件、ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組	仕様書や提案内容の実現に適した運営体制が見込まれ、必要な職能を持つ専門性の高い人材が確保されているか。	2
		市内事業者が参加するなど地元経済振興及び雇用確保への取組が図られているか。	1
		温泉保養施設の管理運営に適した職員を育成しようとしているか。	2
		職員の人材育成や業務改善の取組が、施設運営の向上に寄与するものか。	2
		労働関係法令等に抵触することのない雇用・労働条件であり、かつ職員の安全確保対策はとられているか。	2
		男女がともに働きやすい職場環境づくりや女性の登用などワーク・ライフ・バランス等の推進に取り組んでいるか。	2
10	安全確保、災害発生時の対応、事故防止や発生時などの緊急対応	危機管理マニュアルの作成、利用者及び近隣住民の安全確保、災害や事件・事故発生時の対応、水質管理の方法や食中毒等の予防、感染症対策、事故防止の方策は効果的で適切なものか。	3
		緊急時に対応できる職員の研修や訓練等の実施、組織体制は整っているか。	3
11	環境保護の取組	環境保護（ゴミ減量化、リサイクル、省エネ等）への取組が図られているか。	4
12	事務の適正な執行、関係法令の遵守、個人情報保護の管理体制、ハラスメント防止への取組	事務及び会計の適正かつ効果的な執行が行われる体制が確保されているか。	1
		個人情報保護の取組や関係法令の遵守などのための研修等は行われているか。	1
		自己評価の体制及び基準は確立されているか。	1
		各種ハラスメント防止の取組が適切に行われているか。	1

	選定基準4 價格評価	20	
13	提案金額	最も低い提案価格を満点とし、他の提案価格については以下の算式で算定（小数点以下四捨五入） 点数 = (最低提案価格 ÷ 提案価格) × 20	20
	事業評価+價格評価	合計	120

※配点合計の 60% を最低基準点とします。